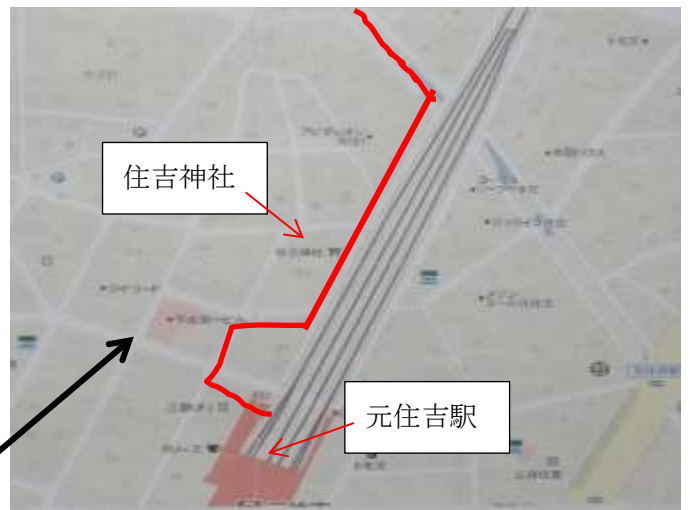


## ②ニヶ領用水・渋川の桜を訪れる散策ガイド

催行日：4月3日（水） 集合：南部線・武蔵中原駅（改札を出て階段下のスーパー前）

行程：武蔵中原駅→長福寺→神明神社→常楽寺（まんが寺）→春日神社→  
ニヶ領用水→高願寺→泉澤寺→今井上町緑道→渋川→住吉神社→元住吉駅  
（疲れた人は、小杉御殿町交差点から武蔵小杉駅に向かう）

- ・中川駅 8:49～8:52 あざみ野 9:01～9:09 溝の口 9:18～9:23 武蔵中原
- ・中川駅 8:42～8:44 センタ北 8:47～8:59 日吉 9:07～9:10 武蔵小杉 9:22～9:25 武蔵中原





武蔵中原の駅を出て信号を渡りそのまま直進。右角にある「カフェLipe」を右折する。富士通研究所の壁伝いに住宅街を進むのだが、道幅は狭く歩道が無いが車が通るので危険、必ず右側通行をすること。突き当たった所に「長福寺」がある。入って直ぐ右手に「六地藏」正面に本堂、その左手に「観音堂」と「地藏」があるので参拝し、山門を出て右に進み突き当りを左折す

る。右手に桜が見えた場所が「神明神社」である。神明神社は、その昔村の中央にあって多くの崇敬者を集めていたが、今では殆ど人影を見ないという。

来た道に戻って住宅街を進み、一つ目の十字路を左折。「上小田中八丁目33」の看板があるT字路の角を右折。直進すると「二ヶ領用水」に出会う。「薬師橋」を渡るのだが、橋の上から左右に咲く桜を見ることが出来る。そのまま進み府中街道に出たら信号を渡りそのまま進む。突き当たったところが「常楽寺（まんが寺）」である。



境内に入るのは、左に進み「聖観世菩薩を拝み、その横の「春日山常楽寺」の石碑がある道から入る。この方が順序良く且つ効率的に境内を回ることができる。（道順は、境内図を参照）



常楽寺の素晴らしさを十分堪能

し、隣接した「春日神社」に向かう。常楽寺に繋がる禁足地から入れるのであるが、一旦外に出て正面から入る。神社本殿を参拝し、左横に掲げられた「神威無窮」（しんいむきゅう＊天地ともに永遠に極まりなく続くの意）の看板を読み、奥にある「鎮守の森」（県指定天然記念物）

を見学。

二ヶ領用水・薬師橋まで戻り、手前を左折する。漸くは、満開に咲いた見事なソメイヨシノを満喫しながら二ヶ領用水沿いを歩く。暫くすると左側に「宮内四丁目3」の表示がある



民家の石塀を左折。府中街道に出て右折すると右手にお寺の屋根が見えてくる。もう少し歩くと右手に「高願寺」の山門がある。

高願寺の山門を入ると左手に「紅しだれ」、右手奥に「本堂」、左手に「至心学舎」がある。

当日は、本堂と至心学舎の中に入れるので歴史を学ぶことができる。

高願寺の山門を出て右折し進むと「こすぎごてんみどり歩道橋」に出会う。潜り直ぐに右折すると二ヶ領用水の立て看板に出会う。二ヶ領用水のあゆみ、むかし中原は桃の里、土木学会選奨遺産 2012 の認定が書かれているので読んでから左に曲がると直ぐに「神林橋」（こうじばし）がある。橋を渡り歩いて歩く歩道に「中原海道」「駕籠」のプレートが埋め込まれている。右側に「泉澤寺と門前市」の看板に出会う。そこが「泉澤寺」である。



山門の前にある住職のメッセージを是非読んでから入ることを願う。正面に「本堂」、その左に「鐘楼」、横に「観音菩薩」と「観音堂」がある。ぐるっと見学すると足利幕府時代が味わえる。

山門を左に歩いて横断歩道を渡り、再び神林橋に戻り右に進む。ここからは、ニヶ領用水に沿った親水緑道で、「今井上町緑道」と言う。約290mに渡って大きな桜の木が整然と並び、緑道は綺麗に整備されている。水辺まで降りられるので両側の桜を下から観賞したり、川に泳ぐ鯉を眺めるのも一興である。



今井上町緑道を過ぎて暫く歩くと右側に小さな「クローバークラブ」の立札がありその横に「今井神社」があるが、外から見てそのまま通り過ぎる。府中街道を越えて進むと水門に出会う。そこから右に流れる川が「渋川」である。



渋川の両側に咲き誇る咲く250本桜は「渋川ざくら」として知られている。

渋川沿いを進み1本目の「桜橋」を渡ると左手に「大乘寺」がある。桜庭まで戻り左に進む。すぐ右に階段があるので下りてみることを勧める。渋川を右に左に歩けるようになっているので、両側に咲く桜を観賞で

きるのでお勧めする。後ろを振り返ると武蔵小杉の高層マンションが見える。渋川になってからは、小さな紙屑1つない綺麗な水の流れになっていたのには驚いた。

渋川沿いにある法政大学第二中・高等学校、川崎市立住吉小学校を通り過ぎ武蔵野線の高架壁にぶつかる。右に曲がり道なりに進み、住吉神社参道に入り右にある「楠本質店」の看板のある電柱を右折すると「住吉神社」である。



鳥居を潜り正面の拝殿に参拝し、庚申供養塔、忠魂碑、力石をぐるっと回って、最後に猫が昼寝している金八千円也の碑を見て外に出る。鳥居を出たら右に、直ぐ左に進むとそこは元住吉の商店街。左手に「元住吉駅」が見える。ここで解散。きっとお天気にも恵まれ素晴らしい桜観賞に御満足頂いたこととでしょう。お疲れ様でした。

